

# web版 図書館 しが

平成 2 2 年(2010 年)1 0 月 1 日 編集・発行：滋賀県立図書館

## 県立図書館の 3 0 年

滋賀県立図書館が、瀬田の文化ゾーンに移転して今年で 3 0 年。この間に、県立図書館のみならず、県内の公共図書館をめぐる状況は大きな変化を遂げました。今から 3 0 年前、滋賀県の図書館が一体どんなふうだったのか、そしてそれがどのようにして変わっていったのか、少しばかり昔話におつきあいください。



県立図書館竣工（1980年3月）

## << 満を持しての新館建設 >>

文化ゾーンに移転する以前の県立図書館は、県庁近くの滋賀会館の一角にありました。閲覧室の広さは 300 m<sup>2</sup>に満たず、最後の年の貸出冊数は 3 万冊にも届いていません。スペース上の制約から、書庫の収容能力は早々に限界を超え、十分な書架の数も確保できないままに、図書館の利用は長く停滞することを余儀なくされていたのです。



創設当時の滋賀会館（左の棟の 3 階に県立図書館の閲覧室があった）

そうした状況を打開すべく持ち上がったのが、県立図書館の移転構想です。昭和 40 年代も後半になって、文化行政は県政の重要課題として位置づけられ、図書館や美術館、埋蔵文化センターなどの文化施設を「文化ゾーン」として総合的

に整備する計画が進められました。こ

うして昭和 55 年（1980 年）7 月、鉄筋コンクリート造 2 階建の本館と 2 階建 3 層の書庫棟からなる延床面積 6,726 m<sup>2</sup>の新館が、瀬田の地に開館しました。

## << 「貸出し」中心のサービスの開始 >>

新館の開館とほぼ同時に就任した前川恒雄新館長のもと、県立図書館は 2 つの方針を打ち出します。一つは市町村立図書館に対する支援の充実、そしてもう一つは、住民への直接サービスの強化です。これは、「貸出し」に代表される直接サービスを軽視しがちであった、当時の全国的な都道府県立図書館の風潮に異を唱えるものでもありました。

こうして蔵書の充実や貸出手続の簡素化、貸出冊数・期間の拡大などに努めた結果、開館一年目の貸出冊数は、実に滋賀会館時代の 2 倍に上りました。以後も貸出は順調な伸びを見せ、平成 3 年（2001 年）には、初めて年間 100 万冊を超える数を記録するまでになります。

## << すべての自治体に図書館を >>

新館開館時、滋賀県内にあった公共図書館は、彦根・水口・守山・野洲・今津に加えて、私立近江八幡図書館・(財)江北図書館のわずか7館。全国でも最低レベルに甘んじていました。これでは県立図書館に直接来ることが難しい住民に対してサービスを行うことはできません。全県的な図書館サービスは、支援すべき地域の図書館が存在して初めて可能になるのです。



こうして滋賀県は県内の自治体に向け、図書館建設費・移動図書館購入費・図書購入費に対する補助の実施に踏み切ります。とりわけ図書購入費の補助は、市町村立図書館の資料費を大幅に引き上げる効果を生み、一定のレベル以上の公共図書館が設立される原動力となりました。

以後、県内の図書館は順調にその数を伸ばしていき、今年1月、長浜市の合併により滋賀県の図書館設置率は100%になりました。

## << 協力車、走ります >>

県立図書館から県内の図書館に貸出される資料は、現在、週に1回各図書館に巡回する協力車で運ばれています。運行の開始は昭和56年(1981年)5月。9つの図書館へ毎月1回という形で始まったこのシステムは、全県民への図書館サービスという理念を実質的に支えてきました。昭和55年度にはわずか37冊に過ぎなかった県立図書館から各図書館への協力貸出は、昭和56年度には256冊、57年度には1,321冊と順調に数を伸ばし、平成19年(2007年)度には52,093冊と、これまでの最高を記録しています。



## << そして30年後 >>

今から30年前、滋賀県の図書館環境は全国でも非常に低い水準にありました。この30年間で、県が、市町村が、図書館振興のために努力してきたことは、どのような結果をもたらしたのか。数字をご覧ください。

**< 県立図書館 > ( S55 年度 H21 年度 )**

貸出冊数	・ ・ ・ 53,687 冊	991,664 冊
蔵書数	・ ・ ・ 231,290 冊	1,261,159 冊
市町立図書館への貸出冊数	・ ・ ・ 37 冊	47,913 冊

**< 滋賀県全体 > ( S55 年度 H20 年度・設置率のみ H21 年度 )**

自治体による図書館設置率	・ ・ ・ 10%	100% ( 5 館	47 館 )
県民一人当たりの貸出冊数	・ ・ ・ 0.6 冊	8.85 冊 ( 全国 27 位	全国 1 位 )
県民一人当たりの蔵書冊数	・ ・ ・ 0.5 冊	6.27 冊 ( 全国 34 位	全国 1 位 )

この 30 年、滋賀の図書館は右肩上がりの成長を続けてきました。しかしながら、昨今の厳しい財政状況などにより、その先行きは必ずしも磐石なものとはいえません。30 年間の努力の成果をどう受け継ぎ、どのような形で満足いただける県民サービスを続けていけるかが、これからの私たちの大きな課題です。



今月のBOOK  
まーく

新聞記事見出し検索...県内の出来事を新聞で調べる

過去四半世紀の県内での出来事を調べる際に、新聞記事見出し索引がお役に立ちます。

当館では、昭和58年(1983)4月から滋賀県関係新聞記事見出し索引を作成しています。対象となる新聞は、京都・朝日・読売・毎日・産経・中日・日経の7紙で、現在のデータ件数は63万件余となっています。見出しは最初に掲載された1紙のものを採用し、そのデータに他紙掲載の情報を付与しています。

検索キーは見出し、人名、分類、日付で、「~で始まる」のほか「~を含む」での検索も可能です。分類は参照をクリックすると、当館独自の「滋賀県新聞記事索引分類表」が使用できます。また、下方に新聞名と関連市町の区分がありますので、記事を絞り込む際に便利です。



**滋賀県関係新聞記事見出し検索**

◎1900年4月以降の滋賀県に關する新聞記事を検索できます。

見出し・人名・分類による新聞記事見出しの検索を行います。  
条件はいくつ指定してもかまいません。

**検索**   **リセット**   **ヘルプ**

検索条件を  検索履歴  件別

見出し  ~.もろ  W:

人名  ~.もろ  W:

分類  ~.もろ

日付  /  .  /  .  F

以下は補助的な指定となります。上記の条件と掛け合わせて指定して下さい。

新聞名  全ての新聞紙  京都  朝日  読売  毎日  産経  中日  日経

滋賀県	大津・湖西地域	湖南地域	甲賀地域
<input type="checkbox"/> 滋賀県	<input type="checkbox"/> 大津市 <input type="checkbox"/> 高島市	<input type="checkbox"/> 草津市 <input type="checkbox"/> 栗東市 <input type="checkbox"/> 守山市 <input type="checkbox"/> 野洲市	<input type="checkbox"/> 湖南市 <input type="checkbox"/> 甲賀市
関連市町	東近江地域	湖東地域	湖北地域
<input type="checkbox"/> 近江八幡市 <input type="checkbox"/> 東近江市 <input type="checkbox"/> 日野町 <input type="checkbox"/> 竜王町	<input type="checkbox"/> 彦根市 <input type="checkbox"/> 愛宕町 <input type="checkbox"/> 豊郷町 <input type="checkbox"/> 甲良町 <input type="checkbox"/> 多賀町	<input type="checkbox"/> 長浜市 <input type="checkbox"/> 米原市	<input type="checkbox"/> 高島町

FLASH☆ふらッシュ

# 夏の思い出2010

今年の夏は、30年に一度の猛暑でした。図書館にも熱い思い出が残りました。

## 土曜サロンと展示会の報告

7/17(土) 埋蔵文化財センター「レトロレトロの展示会」講演会 講師：田中咲子氏(参加者 20名)

7/2~29 昔のくらしがわかる 発掘! 滋賀の遺跡展

最高気温  
32.8

最高気温は彦根  
地方气象台発表  
の天津地域の数  
値です。



展示関連資料(図書館所蔵)

7/30(金) 夏休み文化ゾーン子ども探検隊 (参加者：県内の小学生69名)



最高気温  
33.7



(図書館では、毎年100万冊収容の書庫を探検しています。)

8/7(土) ライブラリー真夏の宵コンサート

出演：関西室内女声アンサンブル

(参加者 180名)



最高気温  
33.2

最高気温  
35.1

8/11(水) 滋賀県総務部統計課による

夏休み統計キッズクイズ

(参加者 100名)



8 / 20 (金) 夏休みお話し会 (参加者 102名)

8 / 28 (土) 「滋賀むしの会」による  
昆虫相談会 (参加者150名)



最高気温  
35.2

大きな絵本に子ども達は食い入るよう



最高気温  
36.1

虫のことなら何でも聞いてよ。

8 / 4 ~ 31 尾崎良克氏 びわこ文化公園写真展 - 新緑と紅葉の頃 -



尾崎さんは、草津市内にお住まいで、文化ゾーンを憩いの場としてこよなく愛し、その風景を長年にわたって、趣味の写真に納めておられます。この展示会は、その作品をお借りしたものです。

9 / 19 (日) 第22回 吹奏楽団「木曜組」夕照の庭コンサート (参加者 約700名)

最高気温  
32.2



「木曜組」による夕照コンサートは、1989年が初演、今年で第22回を迎えました。秋の訪れが感じられる初秋の夕暮れ、今年のテーマは、Cinema Nostalgia ~ 不滅の映画音楽 ~ でした。懐かしい曲が流れるたびに映画の情景が目目に浮かびました。開演時の雨は、幸いにも打ち水程度でした。



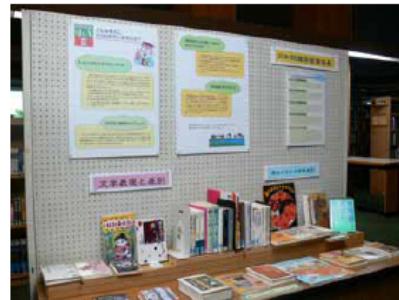
今年の夏の企画展は、国民読書年を記念して、利用者の方々に好きな本を教えていただいたり、司書が読んだ本を紹介するといった例年になかった参加型の展示会となりました。利用者の方々から戴きましたメッセージカードは、一般書18枚、児童書22枚でした。ありがとうございました。

## 同和問題啓発資料展

9 / 8 ~ 26

滋賀県では、平成13年(2001年)4月に制定された人権尊重の社会づくり条例の趣旨に基づき、毎年9月を「同和問題啓発強調月間」とし、県と県民、事業者は人権意識の高揚に努め、それぞれ主体的に人権問題に取り組んでいくことを目指しています。

今回、当館所蔵の同和問題に関する資料を中心とし資料展示を行うことを契機として、すべての人の人権が尊重される、真に豊かな社会の実現に向けて寄与できればと考えます。



### 土曜サロン これからの予定

- 10 / 2 (土) 大津ジャズフェスティバル・プレ・イベント
- 10 / 16 (土) JICAパネル展関連講演「アフリカの年から50年 ガーナの魅力を知る」
- 11 / 6 (土) ピクチャー・ウォロノフ氏講演会「本の現在・本の未来」
- 11 / 27 (土) クリスマス・コンサート(予定)
- 1 / 22 (土) 畑裕子氏「花々系譜 浅井三姉妹物語」の著者による講演会
- 2 / 19 (土) ピアノ・コンサート 光岡萌氏演奏

### 展示会 これからの予定

- 10 / 6 ~ 24 JICA活動報告パネル展 いずれも図書館内で開催します



## 今月のデジタルアルバム帖

10月・11月 琵琶湖疏水120年



琵琶湖疏水大津関門（こうもん）『滋賀県写真帖』より

琵琶湖疏水が明治23年（1890年）に完成してから今年で120年を迎えました。

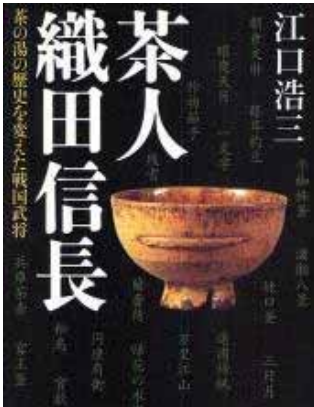
竣工時の様子、完成当時の地図など琵琶湖疏水に関するさまざまな資料を紹介します。「琵琶湖疏水120年」に関連した企画として、10月、11月には滋賀県庁「県政史料室」での資料展示が行われ、また季刊誌「湖国と文化」秋号に特集として取り上げられます。是非併せてご覧ください。

12月・1月 「江」のふるさと 近江の戦国（予定）

## 湖国の本棚

『茶人 織田信長』

江口浩三著 PHP研究所 2010年刊（1,800円+税）



織田信長は、皆さんもよくご存知の通り、安土城を建造し、天下統一を目前にして本能寺の変で倒れました。これまで、信長の戦略や戦術など、武人としての側面についてはたいへん多くの研究があります。

一方で、信長は文化にも関心を示し、その後の文化史、特に茶の湯の歴史を塗り替えた人物といわれています。有名な茶道具を召し上げる「名物狩り」や、召し上げたものを家臣などに与えて統制に利用する「御茶湯政道」はよく知られています。

信長が本格的に茶道具に接したのは、足利義昭を奉じて上洛した頃から本能寺の変で倒れるまでの、14～15年という僅かな期間ですが、この間に茶の湯を武家儀礼として定着させました。

本書は、信長ゆかりの茶道具や茶会の様子を紹介しながら、優れたリーダーシップを持つ、新たな文化の創造者としての信長を描いています。

## コンピュータシステム更新のお知らせ

県立図書館は、年末年始の休館日を利用して、コンピュータシステムの更新を予定しています。1985年に第1期システムが稼動して以来、次のシステムは第6期となります。新しいシステムでは、次のような新機能を追加して利用の便を図ります。

ホームページにレファレンスのページを設け、滋賀県のことを調べたり、レファレンス事例を参照したり、メールでの調べ物の依頼ができたりするようになります。

ご希望のジャンルの新刊情報をメールで受信できるようになります。

携帯サイトの新設に加え、一週間の貸出延長がインターネットや館内 OPAC（検索機）を使って自分でできるようになります。

大型キーボード端末の設置（館内 OPAC）や音声読み上げソフトに対応したホームページなど、バリアフリー化の充実に努めます。

なお、システム更新につきましては、利用者の方々の利用に極力支障のないよう努力しておりますが、ご協力を賜ることがあるかと存じます。よろしくお願いいたします。

## 郷土資料紹介

平成22年6月～平成22年9月購入・寄贈分

湖西 句集 今津俳句会四百五十号記念  
第8集

今津俳句会 2010年

竹生島 句集

河原田誠著・刊 2010年

笑顔 大倉久子川柳句集

大倉久子著・刊 2009年

湖北春秋

吉内尚彦著 ながらみ書房 2010年

みなくち子どもの森年報 第5号 (平成  
17年度)

みなくち子どもの森編・刊 2010年

近畿農林水産統計 2010

近畿農政局編・刊 2010年

滋賀の企業支援ガイドブック 2010  
年度

滋賀県産業支援プラザ編・刊 2010年

Dusan Kallay, and the Artists in  
Bratislava (滋賀県立近代美術館で開催され  
た展覧会の図録)

ドゥシャン・カーライ[画] イデッフ 201  
0年

.朝の線香花火 村田好章詩集

村田好章著 編集工房ノア 2010年

近世近江国の流通構造を考える (市場史  
研究 第29号)

市場史研究会[編集] 市場史研究会 201  
0年

鳩の巣 第36号

滋賀県建築設計家協会・滋賀県建築設計監理  
事業協同組合編集 滋賀県建築設計家協会  
2010年

本願寺教団史料

本願寺史料研究所編纂 本願寺出版社 2  
010年

ロトチェンコ+ステパーノワ ロシア構  
成主義のまなざし(滋賀県立近代美術館で開  
催された展覧会の図録)

朝日新聞社 2010年

のぶかあちゃんのうた日記 全7巻(C  
D)

再編集版 前田のぶえ作詞・作曲・歌・伴奏  
わらべ村 2008年

のぶかあちゃんのうた日記(CD) 弾き  
語りファミリーコンサート

前田のぶえと友人家族応援隊 2010年

のぶかあちゃんのうた日記1 歌集 里  
子たちと共に生きる 暮らしの中のハーモ  
ニー 前田のぶえ著 わらべ村 2010  
年

龍谷の森 写真集 龍谷大学里山学・地域  
共生学オープン・リサーチ・センター

龍谷大学里山学・地域共生学オープン・リサ  
ーチ・センター監修・刊 2010年

明治の古地図 愛荘町

愛荘町立歴史文化博物館編・刊 2010年  
近江城郭探訪 合戦の舞台を歩く

滋賀県教育委員会編 滋賀県文化財保護協  
会 サンライズ出版(発売) 2006年

近江東海道を歩く

八杉淳著 サンライズ出版 2010年

琵琶湖・近江路 第5版 気ままに電車と  
バスの旅

ブルーガイド編集部編 実業之日本社 2  
010年

後家足袋の記

石川柊著 朱鳥社 星雲社(発売) 201  
0年

- 水口地域の地質  
中野聡志ほか著 地質調査総合センター  
2003年
- いろは松  
秋久千鶴著 美研インターナショナル 星  
雲社(発売) 2010年
- こぼれ花  
下村芳男著 文芸社 2008年
- 西田天香の世界 1  
西田天香著 一燈園生活研究所 京都 灯  
影舎(発売) 2010年
- 明智光秀  
井尻千男著 海竜社 2010年
- 電車と青春+初恋 2009 21文字  
のメッセージ  
石坂線 21 駅の顔づくりグループ編・刊 サ  
ンライズ出版 2009年
- 信長 近代日本の曙と資本主義の精神  
小室直樹著 ビジネス社 2010年
- 茶人織田信長 茶の湯の歴史を変えた戦  
国武将  
江口浩三著 PHP研究所 2010年
- 横川の光 比叡山物語  
梅原猛, 今出川行雲, 梅原賢一郎著 角川学  
芸出版 角川グループパブリッシング(発  
売) 2010年
- 雑木林のおくりもの 里山からのメッセ  
ージ  
今森光彦写真・文 世界文化社 2010年
- 琵琶湖周航  
出口正登編・著 昭和堂 2010年
- 白洲正子十一面観音の旅  
青柳恵介監修 平凡社 2010年
- 道の駅完全ガイド 10 - 11 全3  
49駅  
日本出版社 2010年
- ざぜんくん 第1話  
中島和彦原作 米川真里江原画 三田村印  
刷 2009年
- 本願寺史 第1巻  
増補改訂 本願寺史料研究所編纂 本願寺  
出版社 2010年
- 近江の滝  
水田有夏志著 サンライズ出版 2010  
年
- 信州秋山郷木鉢の民俗  
日本木地師学会編 川辺書林 2010年
- 風薫る 京極高次と初物語  
野村芳弘著 ブイツーソリューション 星  
雲社(発売) 2010年
- 廃城をゆく  
イカロス出版 2010年
- 水辺の昆虫  
今森光彦写真・文 山と溪谷社 2010年
- 戦争の時代の子どもたち 瀬田国民学校  
五年智組の学級日誌より  
吉村文成著 岩波書店 2010年
- 石田三成 家康を驚愕させた西軍の組織  
者  
相川司著 新紀元社 2010年
- 近江日野商人の研究 山中兵衛門家の経  
営と事業  
松元宏著 日本経済評論社 2010年
- 「賢バカ」になっちゃいけないよ 酒井雄  
哉大阿闍梨が老師から学んだ「人生の歩み  
方」  
酒井雄哉著 PHP研究所 2010年
- 台所を川は流れる 地下水脈の上に立つ  
針江集落  
小坂育子著 新評論 2010年
- 石田三成(ソクチョンサムスン)  
荒山徹著 講談社 2010年

最後の遣唐使副使を蹴った男小野篁  
渡辺郁子著 文芸社 2010年  
大系真宗史料 文書記録編 12  
真宗史料刊行会 法蔵館 2010年  
琵琶湖疏水記念館 常設展示図録  
京都市上下水道局編・刊 2009年  
京阪電車で訪ねる四季の百景・旅情の百想  
京阪電気鉄道株式会社企画・編集・刊 2010年  
中部ライン 全線・全駅・全配線 第5巻  
川島令三編著 講談社 2010年  
昭和17年、戦時学生の日誌、昭和はじめ  
の中学生はどのように生きた  
筈見時男著 サンライズ出版 2010年  
第2回びわ湖検定問題と解答、3級80  
問・2級100問・1級56問  
びわ湖検定実行委員会編・刊 サンライズ出  
版（発売） 2010年

工場ガイド 京都・滋賀  
第3版 データフォーラム 2010年  
感動と大満足のヨーロッパ4カ国周遊旅  
日記、パリ・ロンドン・モンサンミッシェル  
平田淳一著・刊 2010年  
近江国滋賀郡条里復元の再検討（条里  
制・古代都市研究 第25号抜刷）  
櫻井信也著 条里制古代都市研究会 2010年  
平安時代における近江国分寺の所在（仏  
教史学研究 第52巻2号抜刷）  
櫻井信也著 仏教史学会 2010年  
古代栗太郡の東海道に関する二、三の問題  
（栗東歴史民俗博物館紀要第16号抜刷）  
櫻井信也著 栗東歴史民俗博物館 2010年